



立憲民主党 新潟県連

参議院新潟選挙区に、 うちこし ら 弁護士 打越さく良さんを 予定候補者に決定

今年夏に行われる参議院選挙新潟選挙区(定数1)で、立憲民主党新潟県連は4月21日に開催した常任幹事会で、弁護士の打越さく良(51)さんを予定候補者にすることを決定しました。



うちこし ら
打越さく良 こんな人

略歴 1968年北海道旭川市生まれ/東京大学教養学部卒業、同大学教育学部卒業/東京大学大学院教育学研究科博士課程中途退学/司法修習53期2000年弁護士登録/第二東京弁護士会所属

現職 日弁連両性の平等委員会委員/日弁連家事法政委員会委員/一般社団法人女子高生サポートセンター Colabo監事など

得意分野 離婚、DV(ドメスティック・バイオレンス)、親子など家族問題、セクシャルハラスメント、少年事件、子どもの虐待、女性、子どもの人権にかかわる分野

趣味 読書、ヨガ、食べ歩き

主な著書 「レンアイ、基本のキー好きになったらなんでもOK?」(岩波新書)「改訂Q&A DV事件の実務 相談から保護命令・離婚事件まで」(日本加除出版)など



医学部入試における女性差別対策弁護団共同代表

昨年発覚した東京医大の女性差別不正入試問題で今年3月に弁護団が結成されました。打越さんは弁護団共同代表を務めています。

立憲の旗より高く、「まっとうな政治」を実現します。



立憲民主党代表
枝野 幸男



衆議院議員
西村 ちなみ



参議院議員
かざま直樹

「まっとうな政治」を 実現するため、 県政、市政を厳しくチェックし、 生活者目線で提案します。

メーデー・アピール

ディーセントワークの実現を

立憲民主党は結党以来、働く者の立場に立つ政党として、労働の現場や日常の暮らしの声に立脚したボトムアップの政治を実現すべく努力してまいりました。目指すは、ディーセントワーク(働き甲斐のある人間らしい仕事)の実現であり、すべての人々が性別の違いや障害の有無等にかかわらず、労働者としての基本的な権利と自由、平等を保障され、人として尊厳ある生活を営める仕事に従事することであり、社会的な対話プロセスにも参加・参画して自ら声をあげることで雇用・労働環境の確保です。

真に働く者のための働き方改革を

この4月1日から、昨年成立した働き方改革法が施行されましたが、国会審議の中で多くの問題点が浮き彫りになり、数々の懸念が積み残されています。立憲民主党は、国会の場で法の施行状況を監視するとともに、今後とも、真に働く者のための働き方改革が推し進められるよう取り組んでまいります。

また、今通常国会では、政府の重要な政策立案の基礎となる毎月勤労統計調査等に長年にわたる不正があったことが明らかになりました。安倍政権のもとでの度重なる公文書の隠蔽や改ざんに続き、労働統計までが歪められていたとなると、もはや安倍政権のもとではまっとうな働き方改革は実現できないと断ぜざるを得ません。

「働く者」の立場で 「まっとうな働き方」の実現

立憲民主党は、これからも「働く者」の立場に立った草の根からの民主主義を実現し、「まっとうな働き方」を実現すべく、安倍政権に立ち向かい、働く人に寄り添った政治の実現を目指してまいります。

衆参ダブル選挙も想定し、全力を尽くします。

今年夏に行われる参議院選挙は、衆参ダブル選挙も想定し、候補者擁立に向けて全力を尽くします。ご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

立憲民主党 新潟県連合

〒950-0962 新潟市中央区出来島 1-5-1 ウエダビル 3 階
Tel.025-290-7733 Fax.025-290-7737

E-mail:jimukyoku@cdp-niigata.jp <https://www.cdp-niigata.com>



新潟県議会議員
おおふち 健
(新潟市西区・5期)



新潟市議会議員
加藤 ひろや
(西区・4期)



新潟市議会議員
宇野 こうや
(江南区・2期)



新潟市議会議員
細野 ひろやす
(東区・2期)



新潟市議会議員
小柳 さとし
(北区・2期)



新潟市議会議員
高橋 さとこ
(中央区・1期)



新潟市議会議員
こばやし 誠
(2期)



新潟市議会議員
板倉 恵一
(2期)

非改選議員



上越市議会議員
栗田 英明



見附市議会議員
佐々木志津子



阿賀野市議会議員
近山 修